

平成24年度富山県衛生研究所倫理審査委員会の 審査結果について(10月申請分)

富山県衛生研究所では、県民の健康の維持増進、疾病防止のための調査・研究を行っています。これらには、人を対象とする研究や人体より採取した試料（尿、血液等）を用いる研究があり、実施にあたっては倫理的妥当性や科学的合理性が求められ、かつ個人情報などプライバシーに配慮することが不可欠となっています。そのため、当所では、外部の医療・法律の専門家や倫理・人権の有識者等による倫理審査委員会を設置し、調査・研究の倫理的・社会的妥当性等を審査いただいております。

平成24年10月に2件の申請が提出されました。申請内容及び委員会での審査結果は次のとおりです。

1 審査日時

平成24年10月1日（月）～10日（水）（委員持ち回りにて審査）

2 倫理審査委員会委員

委員名	役職
浅倉 千衣子	富山県人権擁護委員連合会
泉 良平	富山市民病院院長
松尾 直	高岡法科大学大学院教授
○村口 篤	富山大学医学部長・医学部教授
横川 博	富山県厚生センター所長・支所長会会長
守田 万寿夫	厚生部参事・医務課長
高田 吉弘	富山県衛生研究所次長
上出 功	富山県衛生研究所化学部長
西村 次男	富山県衛生研究所総務課長

○ 委員長

3 審査対象研究課題の概要、変更内容及び審査結果

	研究課題名	研究概要	審査結果
1 新規	神通川流域におけるカドミウムによる近位尿細管機能異常に関する研究	<p>① 富山県神通川流域における「カドミウム汚染地域住民健康調査」対象者のデータベース作成</p> <p>② 汚染地域住民における近位尿細管機能異常と慢性腎臓病および心血管系病変との関連調査等をとおして、対象者の健康状態の把握に努めるためのより効果的なフォローアップ体制を構築することを目的とする。</p> <p>環境省研究班の主任研究者である富山市民病院石田院長代行の研究協力者として、住民健康調査精密検診に併せて尿中 FABP 等追加 6 項目の尿・血液検査実施及び追加問診票の配布等を行うもの。</p> <p>石田院長代行は、富山市民病院倫理委員会にて平成 24 年 9 月 18 日承認済み。</p>	承認
2 変更	腸管出血性大腸菌 0111 食中毒事件の細菌学的特性と病原性に関する研究 (H23.7 新規承認、H24.6 変更承認、今回 H24.10 変更申請)	<p>平成 23 年 4 月下旬に発生した、焼肉チェーン店を原因施設とした腸管出血性大腸菌 (EHEC) 0111 の広域食中毒事例において、</p> <p>共同研究者に帯広畜産大学の倉園久生教授を加え、連結不可能匿名化した血便検体 9 件を送付し、便中ペロ毒素検出法の開発研究に供する。</p>	承認